

研究課題名	大腸癌手術におけるD3リンパ節郭清の有用性に対し年齢が及ぼす影響についての検討
研究責任者(職名)	外科 杉浦 清昭（医師）
実施責任者(職名)	外科 杉浦 清昭（医師）
研究期間	2022 年 12 月 1 日 ～ 2025 年 3 月 31 日
研究目的と意義	本邦におけるガイドラインでは、進行大腸癌に対してはD3リンパ節郭清（腫瘍を栄養する血管の根部付近に分布するリンパ節を郭清範囲に含むリンパ節郭清）を伴う切除が推奨されています。 臨床的には腫瘍の進行度に加えて患者の年齢を考慮して郭清範囲を決定することが多いのですが、年齢が大腸癌手術におけるリンパ節郭清の有用性に与える影響は未だ明らかではないのが現状です。今回われわれは、進行大腸癌に対するD3郭清の有用性に対して、年齢が及ぼす影響を検討することを目的としました。 この研究は、研究目的、研究方法などについては当院の倫理委員会で十分に審査されたものです。患者さんの診療録や検査データを用いて解析を行います。個人名、住所などは完全に匿名化され、個人を特定することは不可能になっており、患者さん自身に不利益が及ぶことはありません。本研究の結果が高齢化する日本社会における大腸癌手術の至適なリンパ節郭清範囲に決定の一助となることが期待されます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。
研究内容	●対象となる患者さま 2011年1月～2021年12月までに進行大腸癌に対して当院で手術をした方 ●利用する情報 上記調査対象の方の臨床情報より、生年月日・性別、生活習慣・嗜好、病歴、身体所見、検査結果、臨床経過等の情報を収集いたします。
問い合わせ先	【研究担当者】 外科 杉浦 清昭（医師）